

転倒災害を防止しましょう！～具体的対策～

- 1 本格的な降雪・路面凍結前に、冬季における転倒災害防止対策の準備期間を設定し、裏のチェックリストを活用して職場を点検、改善しましょう。
- 2 屋外通路や駐車場における除雪、融雪剤の散布により、安全通路を確保しましょう。
- 3 事務所出入口へのヒートマットや、凍結のおそれのある屋内の通路、作業場への温風機の設置等により、凍結路面等における転倒災害防止対策を講じましょう。
- 4 転倒危険場所を「見える化」し、危険マップ、ステッカーの作成・掲示と従業員への教育を通じて、注意喚起を図りましょう。
- 5 事務所への入室時における靴裏の雪・水分の除去を徹底しましょう。
- 6 「ながら歩き」や走っての移動等の危険行動を禁止し、作業場所や内容に応じて、滑りにくい靴等の着用を勧奨しましょう。
- 7 降雪、気温に関する気象情報を把握し、注意喚起するとともに、状況に応じて、出張・作業計画等の見直しを検討しましょう。
- 8 特に高年齢労働者については、個々人の身体機能に配慮して作業内容の調整を図るとともに、作業開始前に、準備運動やストレッチ体操を行い、体を十分にほぐしてから作業に着手できるようにしましょう。

事務所出入口のヒートマットの設置例



転倒危険場所の見える化ステッカー



あなたの職場は大丈夫？

凍結等による転倒のリスクを
チェックしてみましょう

チェック項目		☒
1	積雪、凍結時に転倒のおそれのある場所は、事業場内で認識していますか	☐
2	除雪用具、融雪剤、転倒防止用マットを準備していますか	☐
3	段差のある箇所や滑りやすい場所などを、転倒危険場所として「見える化」していますか	☐
4	ヒヤリハット情報を活用して、転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	☐
5	「ながら歩き」や走っての移動、ポケットに手を入れたまま歩くことなどを禁止していますか	☐
6	屋外通路や駐車場等における転倒防止のため、滑りにくい靴や手袋の着用を推奨していますか	☐
7	降雪、凍結前に労働者に対し、転倒を予防するための教育・指導等を実施していますか	☐
8	降雪、気温に関する気象情報を把握し、注意喚起を行うための体制を確保していますか	☐

※対策の方法等、詳細は裏面をご参照ください。